

## 2025年1月12日 主の洗礼・顕現後第一主日礼拝説教 「神の側から見た洗礼」(ルカ3章21～22節)

### ○ルカ3章2節のみことば

「神の言葉が荒れ野でザカリアの子ヨハネに降った。」

預言者の宣べ伝えた〈神の救い〉が訪れた。〈みことば〉を受けたヨハネは、「悔い改めの洗礼」(3節)を選びの民に施して、彼らの心を、来たるべき救い主へと向き直させた。

☆ヨハネが、人々に洗礼を授けていると、ナザレのイエスもその中に来て、ヨハネの洗礼に与かることを願われた。

問：なぜ神は、イエスに洗礼を受けさせたのか？

- ①命の矛先を変えて、救い主としての働きを始めるため。
- ②人となったイエスが、御心をなす神の子だと告げるため。

### 今日のみことば：ルカ3章21、22節

「イエスも<sup>せんれい</sup>洗礼を受けて<sup>う</sup>祈って<sup>いの</sup>おられると、<sup>てん</sup>天が<sup>ひら</sup>開け、<sup>せいれい</sup>聖霊が  
<sup>はと</sup>鳩のように<sup>め</sup>目に見える<sup>み</sup>姿で<sup>すがた</sup>イエスの<sup>うへ</sup>上に<sup>くだ</sup>降って<sup>き</sup>来た。」

洗礼を受けた神の子イエスが、祈りによって、神の御心を求めていると、天の父は、イエスを聖霊で満たされた後、御霊の助けをとおして、救い主が歩むべき道を整えられる。

☞まず、聖霊によりイエスを荒れ野へ遣わす神は、やがて御心を成し遂げるため、十字架の死に至るまで導かれる。

※もう一度、わたしたちが授かった洗礼を思い出そう。

- ①祈りによって、洗礼を受けた〈あなた〉への御心を知る。
- ②神は、御霊が注がれた〈あなた〉を、どこに導くのか。

### ○ルカ3章22節のみことば

『あなたはわたしの愛する子、わたしの心に適う者』という声が、天から聞こえた。」

この御声に応えて、十字架の上で死なれたキリストを信じるわたしたちにも、神は、同じ〈みことば〉を聞かせられる。